

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン東大島		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日	~	年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スマールグループのため、お子様一人ひとり密にかかわる	少人数でのレッスンを行っているため、お子様の気持ちに寄り添った対応や声掛けをしながら個々に合わせた支援することができる。	お子様同士の関りを増やし、他者との関り方を身に付けていけるようスタッフが仲介していく。
2	お子様の自信や意欲の向上	お子様が楽しんで取り組めるような内容を取り入れ、意欲を引き出している。また、ポジティブな声掛けを行いお子様の自己肯定感を高められるよう意識している。	引き続き、お子様が意欲的に参加できるメニューの考案や開発を行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの専門性の質	経験なども踏まえて、専門性が一律ではないと感じことがある。	ミーティング等を行い、どのような支援方法があるのか、何が適切なのかを話し合いながら、専門的な知識を身に付けていく。
2	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通われている方の情報に乏しいと感じることがある。	事業所間で連携が取れるよう、相談支援事業所との関係性を築いていく、相談させていただくとともに、地域の連絡会などにも参加し、他事業所の皆様と顔を合わせる機会を設けていく。
3			